デジタルラジオグラフィ 総合カタログ

CXDI

Digital Radiography System

より人に優しい医療へ。
CXDIシリーズ

デジタルラジオグラフィ 総合カタログ

CXDI

Digital Radiography System

快適な操作性のワイヤレスモデル

CXDI-701C/G Wireless | CXDI-801C/G Wireless | CXDI-401C/G Wireless

3 ページ

扱いやすいハンディタイプの軽量薄型モデル

8 ページ

125μmの高精細・高画質のフルサイズモデル

CXDI-401C/G | CXDI-401C/G COMPACT

10 ページ

CXDIの多彩なテクノロジー

11 ページ

スペック一覧表

13 ページ

CXDI
Digital Radiography System

CXDIシリーズの豊富なラインアップ。
組み合わせて使うことで、
全ての部位に対応した撮影が可能になります。

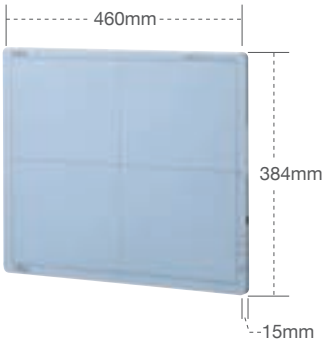
快適な操作性、高感度・高画質はそのままに、さらなる小型・軽量化を実現した新しいモデルを追加しました。シリーズを共用することで、頭部から胸部、腹部、四肢など様々な部位に対応した撮影が行えます。
より快適な医療環境へ、CXDIシリーズがサポートしてまいります。

カセッテサイズで、ワイヤレス。
快適な操作性。高感度、高画質。

高感度・低線量タイプ
撮影サイズ:35 × 42.6 cm

CXDI-701C Wireless
Digital Radiography System

電源ケーブルや、通信ケーブルも不要。そのうえ、バッテリーを含めてわずか3.3kg。X線撮影室はもちろん、車椅子や救急への対応時にも、操作性がより快適になりました。また、軽量・薄型のワイヤレスながら、従来機種(CXDI-70シリーズ)と同等の強度も確保しています。蛍光体にヨウ化セシウム(CsI)を採用し、被検者への被曝線量の低減が可能です。



画素サイズ 125×125μm
総画素数 約950万画素
高速表示 約2秒以内

- 軽量ワイヤレスだから、快適な操作性
- 半切カセッテと同サイズでDR化が容易
- 高感度・高画質な診断画像を提供

CXDI-701G Wireless
Digital Radiography System

スタンダードタイプ 撮影サイズ:35 × 42.6 cm

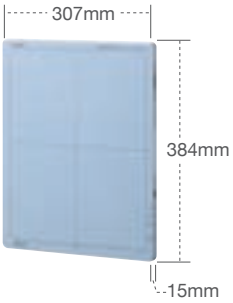
軽量・薄型カセッテサイズ。快適な操作性はそのままに、ワイヤレスながら従来機種(CXDI-70シリーズ)と同等の強度を確保したスタンダードタイプです。

ワイヤレスシリーズに
小型・軽量モデルが追加。

高感度・低線量タイプ
撮影サイズ：27.4 × 35 cm

CXDI-801C Wireless
Digital Radiography System

重さ2.3kgの小型・軽量ワイヤレス。頭部や頸椎の撮影、整形外科分野で撮影頻度が高い四肢の撮影、
小児・新生児の撮影にも適しています。



画素サイズ 125×125μm
総画素数 約610万画素
高速表示 約2秒以内

- 重さ2.3kg。小型・軽量ワイヤレス
- 可搬性に優れた大四切サイズ
- 四肢や新生児の撮影にも対応

CXDI-801G Wireless
Digital Radiography System

スタンダードタイプ 撮影サイズ：27.4 × 35 cm

小型・軽量カセッテサイズ。高精細・高画質で可搬性に優れ、四肢の撮影などにも適したスタンダードタイプです。

ワイヤレスシリーズに
フルサイズモデルが追加。

高感度・低線量タイプ
撮影サイズ：42.6 × 41.5 cm

CXDI-401C Wireless
Digital Radiography System

立位スタンドや臥位テーブルにそのまま挿入して使用が可能。フルサイズながら重量わずか3.8kg、さらにCXDI-701シリーズと同等の強度を確保しています。フルサイズだからタテ・ヨコの入れ替えが不要のため、一般撮影室はもちろん救急やオペ室の撮影にも活躍します。

NEW

画素サイズ 125×125μm
総画素数 約1,130万画素
高速表示 約2秒以内

- フルサイズなのに重さ3.8kg
- 撮影台にフィットするセンサーフォルム
- センサー1枚で様々な撮影に対応

CXDI-401G Wireless
Digital Radiography System

スタンダードタイプ 撮影サイズ：42.6 × 41.5 cm

キヤノン初のフルサイズワイヤレス。高精細・高画質でフルサイズながら重量3.8kgの軽量、CXDI-701シリーズと同等の強度を確保したスタンダードタイプです。

ワイヤレスならではの利点を さまざまな場面で実感できます。

ワイヤレスならではの快適な操作性

ケーブルをなくしたことにより、カセッテと同じ操作性を実現。
X線撮影室はもちろん、車椅子や救急への対応時にも、より快適な操作が可能になりました。また、軽量・薄型のワイヤレスながら、従来機種（CXDI-70シリーズ）と同等の強度も確保しています。

高感度、高画質を両立（Cシリーズ）

ピクセルピッチ125μmのセンサーアレイを開発。より高画質な画像を提供します。
また、蛍光体に光交換効率の高いヨウ化セシウム（CsI）を採用しており、被曝線量の低減も合わせて実現しています。

シンプルな撮影ステップ

CXDIはX線をフラットパネルディテクタ内の蛍光体を介して、デジタルデータに変換します。
従来のようにカセッテを持ち運ぶ煩わしさがなく、医師からの撮影指示を受けたら、「X線照射→画像表示→画像転送」のシンプルなステップで撮影が完了します。

撮影後約2秒以内※の高速プレビュー

ワイヤレスでも従来同様の高速表示が可能。X線照射後、約2秒以内で撮影されたX線画像を表示・確認できます。

※X線自動検出モードによる撮影時のプレビューは約6秒以内

ワイヤレスの通信方式

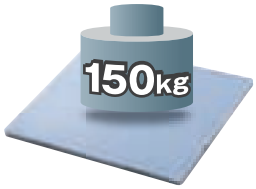
複数のチャンネルを結合するチャンネルボンディングにより、高速化・安定化を実現する「IEEE.802.11n（2.4／5.0GHz）」を採用。
センサー本体ー制御PC間で、診断画像などの情報をスムーズに通信します。

ダウンタイムが少ないバッテリー交換

バッテリー交換が簡単、さらに交換後は約15秒で撮影開始できるため、バッテリー交換によるダウンタイムはほとんどありません。

優れた耐荷重性能

CXDIワイヤレスシリーズは、軽量・薄型ながら、
均一荷重：150kg／センサー全面
局所荷重：100kg／Φ40mm
の強度を確保しています。
そのため、荷重がかかる撮影においても安心してご使用いただけます。



防水性能強化（CXDI-401C/G Wirelessのみ）

IPX4（生活防水レベル）を確保しました。救急などの撮影現場で血液や液体が付着しても、液体が侵入しにくい構造になっています。　※完全防水を保証するものではありません。

照射野自動認識機能搭載

X線が照射された範囲を自動で認識するため、撮影前後に撮影サイズを選択する必要がなく、より簡単に撮影を行うことができます。

環境配慮設計

特定有害物質の使用を制限するRoHS指令に準拠しています。

デジタル回診システム
(CXDI Wirelessシリーズ)

ワイヤレスのメリットを最大限に活用できるのが回診車への搭載です。回診車への搭載により、病棟等での撮影も容易に行うことが可能です。
さらに、画像と被検者情報を一元的に管理することにより、カセッテと被検者情報をマッチングする手間が省けるため、ヒューマンエラーの発生を低減します。

回診撮影で画像の即時確認が可能

CXDIのコンパクトなシステムを活かしたデジタル回診システムなら、CXDIの操作画面上で即時に画像確認ができるため、万一の撮影ミス発生時にもその場で再撮影ができます。

回診撮影の省力化を実現

CXDIならセンサー1枚で複数回の撮影が可能。CR機器と異なり、カセッテを撮影ごとに複数枚用意する必要がありません。

CXDI-701C/G Wireless　CXDI-801C/G Wireless　CXDI-401C/G Wireless

既存回診車への搭載が容易

少ないユニットで撮影が可能となったため、既存の回診車をほとんど改良することなくデジタル化が実現します。

ポータブルデジタル撮影システム
(CXDI Wirelessシリーズ)

従来機種(CXDI-70・80Wirelessシリーズ)で実績がある院外での撮影システムは、さらに機動性が高まりました。在宅医療、災害医療など、健診車では対応が困難な様々な場面でのデジタルX線撮影が2つのユニットから撮影可能であるため、よりシンプルに、より使いやすく行うことが可能です。

ポータブルデジタル撮影システム
*専用収納ケースは、各種ご用意しています。

セットイメージ

X線撮影に必要な機器をパッケージ

CXDIなら堅牢なケースに、必要機材をパッケージし、コンパクトに持ち運んで、撮影することができます。また、撮影後すぐに画像確認することができ、その機動力を発揮します。コンパクト設計のため、ライトバンでの運搬も可能です。

在宅医療での撮影に対応

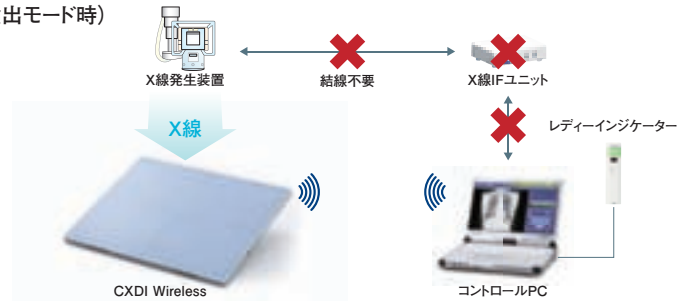
院内の撮影が困難な在宅医療でも、CXDIは訪問による撮影が可能です。コンパクトに持ち運びができ、撮影した画像もその場で確認。これからの在宅医療に貢献します。

災害医療でも機動力を発揮

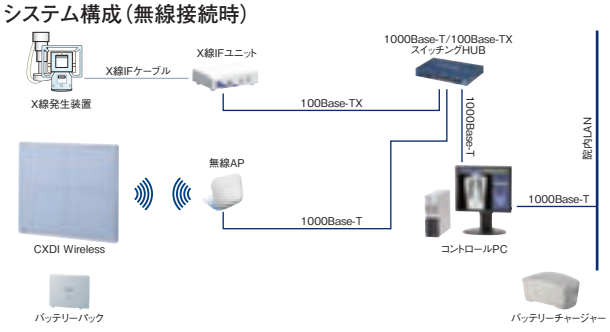
スピーディーな画像確認を要求される被災地や急性期医療、迅速かつ的確なトリアージの一助を即時性や機動力に優れたCXDIがサポートします。

システム構成例

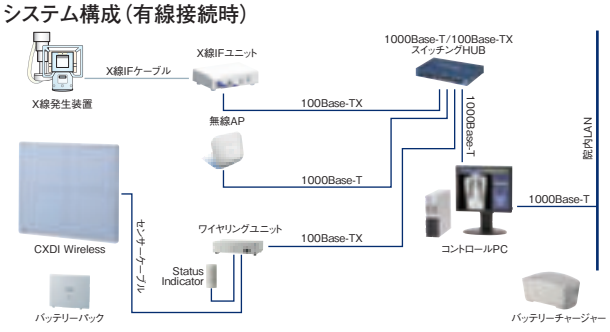
システム構成(X線自動検出モード時)



システム構成(無線接続時)



システム構成(有線接続時)



ポータブル デジタル撮影システム
（CXDI-55シリーズ）

在宅医療、災害医療等、健診車では対応できない院外の様々な場面でもデジタルX線撮影が可能となりました。

ポータブルX線デジタル撮影システム　＊専用収納ケースは、各種ご用意しています。

X線撮影に必要な機器をパッケージ

CXDIなら堅牢なケースに、必要機材をパッケージし、コンパクトにどこへでも持ち運んで、撮影することができます。また、撮影後すぐに画像確認することができ、その機動力を発揮します。コンパクト設計のため、ライトバンでの運搬も可能です。

在宅医療での撮影に対応

在宅医療の撮影では、動きが不自由な患者さんを対象としているため、一度の撮影ではうまくいかないことが多いものです。その場で画像確認ができるCXDIなら一度の訪問で撮影することが可能です。

災害医療でも機動力を発揮

災害医療における画像確認の重要性が高まっています。急性期医療での迅速かつ的確なトリアージの一助として、即時性そして機動力のあるCXDIが災害時の医療をサポートいたします。

デジタル回診システム
（CXDI-55シリーズ）

ハンディタイプのメリットを最大限に活用できるのが回診車への搭載です。また、病棟等での撮影も容易に行うことが可能です。

回診撮影で画像の即時確認が可能

CXDIのコンパクトさを活かしたデジタル回診システムなら、回診車の操作画面で約3秒後に画像が確認でき、万一の撮影ミス発生時にもその場で再撮影ができます。

ヒューマンエラーの発生低減

画像と被検者情報を一元的に管理することにより、カセッテと被検者情報をマッチングする手間が省けるうえ、ヒューマンエラーの発生を低減します。

回診撮影の省力化を実現

CXDIならセンサー1枚で複数回の撮影が可能。CR機器と異なり、カセッテを撮影ごとに複数枚用意する必要がありません。

デタッチャブルケーブルでさらに使いやすく

CXDI-55C/55Gは、取り外し可能なデタッチャブルケーブルにより接続されます。これにより、電源装置を各機種間で共有することができます。

フルサイズからハンディまで、多様なモデルをご用意。
その優れた利便性を、あらゆるシーンで。

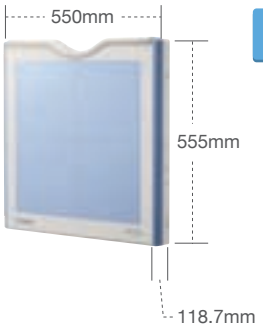
多様化する医療ニーズにお応えするために、CXDIシリーズは、据置型のフルサイズから扱いやすさに優れたハンディタイプまで、多彩なモデルをラインアップ。院内の撮影室はもちろん、回診車、在宅医療、災害医療など、さまざまなシーンでのX線撮影をサポートいたします。

CXDI-401C

高感度・低線量タイプ

Digital Radiography System

蛍光体にヨウ化セシウムを採用し、低線量と高画質を両立した据置型のCXDIプレミアムモデルです。新たに開発したピクセルピッチ125μmのX線平面センサーを搭載し、約1,130万画素の高精細・高画質を実現。被検者の被曝線量を低減するとともに高精細な画像を提供します。



画素サイズ 125×125μm
総画素数 約1,130万画素
高速表示 約3秒

- ピクセルピッチ125μm・高精細・高画質
- 撮影後約3秒の高速画像表示
- プレミアムモデル

CXDI-401C COMPACT

高感度・低線量タイプ

Digital Radiography System

ピクセルピッチ125μmのX線平面センサーを搭載し、外形寸法が460（W）×460（D）×15（H）mmというカセッテトレイに収納可能なサイズを実現したため、既存のアナログ撮影システム用の設備を大幅に変更することなくデジタル化が可能です。追加コストを抑えることができるコストパフォーマンスに優れたモデルです。

画素サイズ 125×125μm
総画素数 約1,130万画素
高速表示 約3秒

- カセッテトレイ収納可能サイズ
- コストパフォーマンスモデル

胸部デジタル健診システム

CXDIシリーズは、駆動部分が無いため、振動下においても安定した性能を保持し、湿度、温度にも強く、耐環境性に優れています。また、コンパクト設計で省スペース化が可能なため、レイアウトの難しい健診車への搭載も容易。500台を超える健診車への搭載実績があるCXDIシリーズは、お客様の多種多様なニーズにあわせた各種ソリューションをご用意しております。

車載用人体上下スタンド

健診バス

※協力：医療法人社団 こころとからだの元氣プラザ

CXDI-401G

スタンダードタイプ

Digital Radiography System

新たに開発したピクセルピッチ125μmのX線平面センサーを搭載し、据置型・フルサイズで定評のある従来機種に比べ約1.6倍の約1,130万画素という高精細・高画質を実現。コンパクトで高性能、高品質、省スペース設計のCXDIスタンダードモデルです。

CXDI-401G COMPACT

スタンダードタイプ

Digital Radiography System

外形寸法460(W)×460(D)×15(H)mmで、約1,130万画素の高精細・高画質を実現した、コストパフォーマンス追及モデル。カセッテトレイに収納できるサイズのため、追加コストを抑えたデジタル化が可能です。

CXDIの多彩なテクノロジーが、よりよい医療の実現をサポートします。

標準画像処理

マルチ周波数処理

優れた画像処理技術

マルチ周波数処理技術を採用し、画像をモニターに適した表現ができる画像処理ソフトウェアを標準装備しています。

シンプルな撮影ステップ

CXDIシリーズはX線をフラットパネルディテクタ内の蛍光体を介して、デジタルデータに変換します。従来のようにカセッテを持ち運ぶ煩わしさがなく、『X線照射→画像確認→画像転送』のシンプルなステップで撮影が完了します。

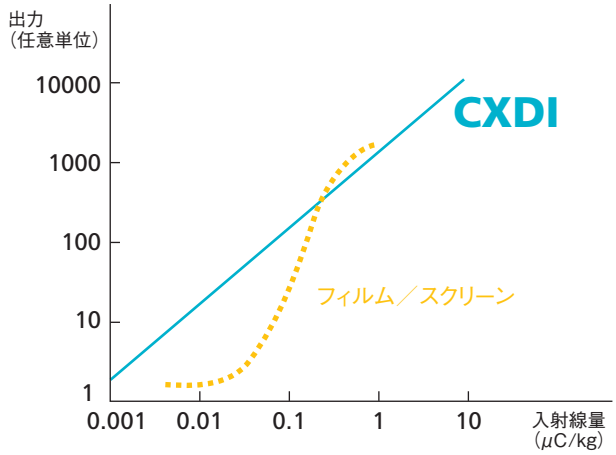
照射野自動認識機能搭載

X線が照射された範囲を自動で認識するため、撮影前後に撮影サイズを選択する必要がなく、より簡単に撮影を行うことができます。

広いダイナミックレンジ

CXDIシリーズのダイナミックレンジは約4桁※と広く、さらにデジタル系特有の画像処理を施すことにより、階調の自動補正など各種の画像表現が可能です。

※ 従来のフィルム/スクリーン系では約1.5桁



即時性を実現

X線照射後2秒以内※で、撮影された画像をディスプレイに表示します。撮影間隔が短くなり、被検者を装置の前でお待たせすることはありません。また、万が一撮影ミスがあってもすぐに確認し再撮影が可能です。

※X 線自動検出モード時は 6 秒以内

優れた操作性と拡張性

どなたにも使いやすい、グラフィックユーザーインターフェースを採用。わかりやすい日本語表示のタッチパネルですべての操作を行えますので、オペレーターの負荷が軽減できます。また、同一撮影室において、1台の制御部で4台までのCXDIをコントロールすることが可能です。

優れた耐振動性、耐環境性

CXDIシリーズは駆動部分が無いため、振動下においても安定した性能を保持し、湿度、温度にも強く、耐環境性にも優れています。そのため、800台を超える健診車への搭載実績があり、在宅医療や災害医療などでの実績も豊富です。また、毎日のキャリブレーションをする必要がないため、検査業務を効率化することが可能です。

汎用インターフェースを搭載

医用画像通信規格DICOM3.0に準拠。ネットワーク上のRISやPACSとの接続が可能です。

環境配慮設計

特定有害物質の使用を制限するRoHS指令に準拠しています。

セキュリティー機能整備

「HIPAA法※」に対応。高度なセキュリティー機能を備えています。

※Health Insurance Portability and Accountability Act:米国の医療保険の相互運用性と説明責任に関する法律。

コントロールソフトウェア紹介

CXDI Control Software NE

*対応機種詳細につきましては、弊社担当営業までお問い合わせください。

多様な医療情報に対応できる被検者属性情報入力を可能とするインターフェースとしMWMやスティッチング機能を標準搭載。各種オプションソフトウェアもご用意しております。

- ●STUDIX（被検者属性情報入力インターフェース）
- ●WORKFLOW NE（被検者ID自動発番ソフトウェア）
- ●発生装置通信（X線発生装置連携ソフトウェア）

WORKFLOW NE

CXDI Control Software RD

*Wireless モデルは未対応、詳細は弊社担当営業までお問い合わせください。

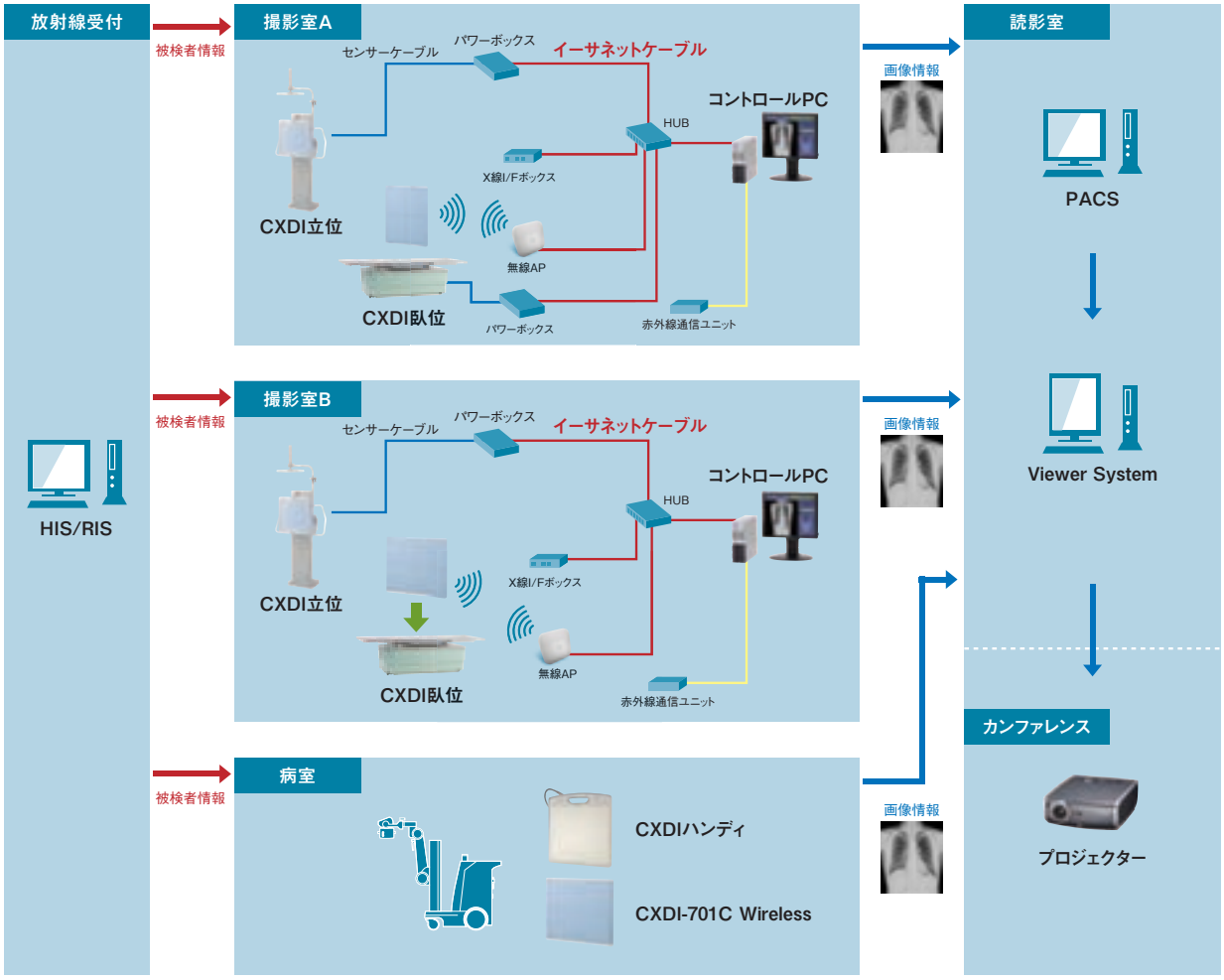
お客様のニーズに合わせた各種オプションソフトウェアをご用意しています。

- ●RIS/FIX、STUDIX、DMW-PS2（被検者属性情報入力インターフェース）
- ●WORKFLOW（被検者ID自動発番ソフトウェア）
- ●発生装置通信（X線発生装置連携ソフトウェア）

STUDIX

WORKFLOW

システム構成例

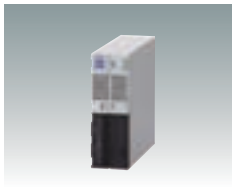


つねに進化し続ける、CXDIシリーズのラインアップ。
さまざまな医療ニーズにお応えします。

	CXDI-701C Wireless/701G Wireless	CXDI-801C Wireless/801G Wireless	CXDI-401C Wireless/401G Wireless
製品画像			
撮影対象	一般X線撮影用		
撮影方式	シンチレータ+アモルファスシリコン(a-Si)		
センサー構造	LANMIT		
シンチレータ	CXDI-701C Wireless:CsI(ヨウ化セシウム)	CXDI-801C Wireless:CsI(ヨウ化セシウム)	CXDI-401C Wireless:CsI(ヨウ化セシウム)
	CXDI-701G Wireless:GOS(Gd_2O_2S:Tb)	CXDI-801G Wireless:GOS(Gd_2O_2S:Tb)	CXDI-401G Wireless:GOS(Gd_2O_2S:Tb)
グリッド	推奨:52本、格子比・距離 各種用意(34、40、60本対応可※) ※御使用時に制限があります。		
画素サイズ	125×125μm		
総画素数	2,800×3,408(約950万画素)	2,192×2,800(約610万画素)	3,408×3,320(約1,130万画素)
撮影サイズ	照射野自動認識(最大35×42.6cm)	照射野自動認識(最大27.4×35cm)	照射野自動認識(最大42.6×41.5cm)
ダイナミックレンジ	約4桁		
階調	4,096階調(12bit)		
A/D	65,536階調(16bit)		
データ出力	DICOM 3.0 compatible、Print Management Service Class(SCU)、Storage Service Class(SCU)(JPEG transfer syntax available)		
使用温度範囲	5~35℃(湿度30~80%RH)		
使用電源	AC 100V(50/60Hz)		
消費電力	90VA Max.(ワイヤレスシステム使用時) 41VA Max.(ワイヤリングシステム使用時)		
外形寸法及び質量※バッテリー込み	384(W)×460(D)×15(H)mm 3.3kg	307(W)×384(D)×15(H)mm 2.3kg	460(W)×460(D)×15.4(H)mm 3.8kg
耐荷重	100kg@φ40mm 150kg@全面		
ワイヤレス規格	IEEE802.11n(2.4/5.0GHz)		
暗号化方式	WPA2-PSK(AES)		
バッテリー仕様*1 (フル充電時撮影可能画像数/ バッテリー持続時間)	標準同期モード:最大 約1,200枚(約3時間)〔9秒サイクル撮影時〕 平均 約140枚(約4時間)〔100秒サイクル撮影時〕		
	X線自動検出モード:最大 約700枚(約3時間)〔15秒サイクル撮影時〕 平均 約110枚(約3時間)〔100秒サイクル撮影時〕		
	待機時:約6.5時間		
バッテリー充電時間	バッテリーチャージャー使用時:約3時間　ワイヤリングユニット使用時:約6時間		
販売名及び 医療機器認証番号	デジタルラジオグラフィCXDI-701C Wireless 225ABBZX00084000	デジタルラジオグラフィCXDI-801C Wireless 225ABBZX00087000	デジタルラジオグラフィCXDI-401C Wireless 225ABBZX00140000
	デジタルラジオグラフィCXDI-701G Wireless 225ABBZX00074000	デジタルラジオグラフィCXDI-801G Wireless 225ABBZX00086000	デジタルラジオグラフィCXDI-401G Wireless 225ABBZX00139000
一般的名称	X線平面検出器出力読取式デジタルラジオグラフ		
JMDNコード	70026000		
クラス分類	管理医療機器/特定保守管理医療機器(設置管理医療機器)		

*1: 撮影画像数及びバッテリー持続時間は、気温などの使用環境や使用頻度により変動し、保証の限りではありません。

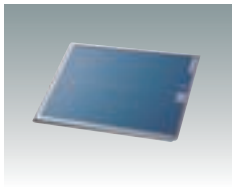
[標準構成]

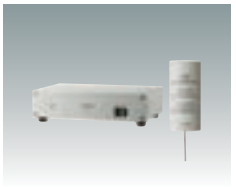

コントロールPC

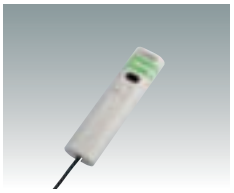
タッチパネルモニター

バッテリーチャージャー

[オプション]


CAP型グリッド


ワイヤリングユニット


レディーインジケーター

*運用により構成機器が異なる場合がございます。

		CXDI-401C/401G	CXDI-401C COMPACT/ 401G COMPACT	CXDI-55C/55G
製品画像				
撮影対象		一般X線撮影用		
撮影方式		シンチレータ+アモルファスシリコン(a-Si)		
センサー構造		LANMIT		
シンチレータ		CXDI-401C: CsI(ヨウ化セシウム)	CXDI-401C COMPACT: CsI(ヨウ化セシウム)	CXDI-55C: CsI(ヨウ化セシウム)
		CXDI-401G: GOS(Gd_2O_2S:Tb)	CXDI-401G COMPACT: GOS(Gd_2O_2S:Tb)	CXDI-55G: GOS(Gd_2O_2S:Tb)
グリッド		52本、格子比・距離 各種用意		40本、格子比・距離 各種用意
画素サイズ		125×125μm		160×160μm
総画素数		3,408×3,320(約1,130万画素)		2,208×2,688(約590万画素)
撮影サイズ		照射野自動認識(最大42.6×41.5cm)		照射野自動認識(最大35×43cm)
ダイナミックレンジ		約4桁		
階調		4,096階調(12bit)		
A/D		16,384階調(14bit)		
データ出力		DICOM 3.0 compatible、Print Management Service Class(SCU)、Storage Service Class(SCU)(JPEG transfer syntax available)		
使用温度範囲		5~35℃(湿度30~80%RH)		5~35℃(湿度30~75%RH)
使用電源		AC100V(50/60Hz)		
消費電力		50VA Max.		170VA Max.
外形寸法及び質量 ※グリッド含まず	立位タイプ	550(W)×555(D)×118.7(H)mm 20.2kg	460(W)×460(D)× 15(H)mm 7.0kg (突起部含まず)	480(W)×481(D)×15(H)mm 3.4kg (ケーブル含まず)
	テーブルタイプ	577.8(W)×550(D)×59(H)mm 13.9kg		
	ユニバーサルタイプ	550(W)×555(D)×90.8(H)mm 14.1kg		
耐荷重		–	–	100kg@φ40mm 150kg@全面
販売名及び 医療機器認証番号		デジタルラジオグラフィ CXDI-401C 223AGBZX00017000	デジタルラジオグラフィ CXDI-401C COMPACT 223AGBZX00019000	デジタルラジオグラフィ CXDI-55C 221AGBZX00111000
		デジタルラジオグラフィ CXDI-401G 223AGBZX00016000	デジタルラジオグラフィ CXDI-401G COMPACT 223AGBZX00018000	デジタルラジオグラフィ CXDI-55G 221AGBZX00112000
一般的名称		X線平面検出器出力読取式デジタルラジオグラフ		
JMDNコード		70026000		
クラス分類		管理医療機器 / 特定保守管理医療機器(設置管理医療機器)		

[対応架台] *各種ご用意しております。対応機種に関しては担当者にお問い合わせください。

立位スタンド

臥位テーブル

CXDI

Digital Radiography System

サービス & サポート

キヤノンではお客様に安心して医療機器をご使用いただけるよう、フルメンテナンス型保守契約・免責型保守契約等、さまざまなメンテナンスプログラムをご用意いたしております。また保守契約をご締結していただいているお客様には、CXDI専用修理受付ダイヤルをご用意し、認定カスタマーエンジニアによる迅速な対応をさせていただいております。

システム & アライアンス

各種院内ネットワークシステムとの接続をサポートいたします。詳細は、弊社担当営業までお問い合わせください。

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。

◎キヤノン 医療機器 ホームページ

www.canon-lcs.co.jp

製造販売元:キヤノン株式会社　〒146-0092東京都大田区下丸子3-30-2

■お問い合わせ先

キヤノンライフケアソリューションズ株式会社　営業推進統括本部
〒566-0012 大阪府摂津市庄屋1丁目14番12号　(06)6382-7454
〒113-0034 東京都文京区湯島2丁目17番4号　(03)3814-4956
札　幌(011)736-0010・仙　台(022)236-3621・新　潟(025)243-6391・さいたま(048)663-2221
東　京(03)3814-7851・神奈川(045)476-2860・中　部(052)531-6231・金　沢(076)237-7511
京　都(075)691-5101・近畿第一(06)6382-3787・近畿第二(06)6382-3701・神　戸(078)651-2601
岡　山(086)232-6721・広　島(082)232-1341・九　州(092)472-0241・鹿児島(099)266-3141
本社／〒540-0011 大阪府大阪市中央区農人橋1丁目1番22号 大江ビル9階　(06)6942-4901(代)

キヤノン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011　東京都港区港南2-16-6 CANON S TOWER

仕様は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

安全にお使いいただくために

取扱説明書の医用電気機器の使用上(安全及び危険防止)の注意事項を熟読された上、正しく安全に御使用下さい。

●お求めは信用のある当社で

2013年12月現在

1213SZ10